

2024 年度学生懇話会 報告書

【開催日】 2024 年 12 月 3 日（火） 12:10～12:55（クララホール）

【グループ】

A グループ「テーマ／キャリア教育」学生 4 名（仏 4 年、1 年、児 2 年、初 3 年）

B グループ「テーマ／キャリア教育」学生 5 名（国 4 年、英 1 年、児 2 年 2 人、初 4 年）

C グループ「テーマ／昼休みや空きコマの過ごし方」学生 3 名（国 2 年、仏 4 年、児 2 年）

グループ A 大学のキャリア教育について

【進行者】 大葉（キャリア支援課）【記録】 青木（教務課）

○学内のキャリア教育について

- ・「キャリア研究」で進路やキャリアを考えるきっかけができた
- ・自分のやりたいことを聞かれても何もない状態だったが、「キャリア研究」で色々な道があることを知ることができ、自分自身の興味を引き出すことができた。
- ・他大学の友人から、大学で公務員講座を受けられると聞いて、白百合にもあったらよいと思った。

○授業で伝えてもらいたかった（伝えてもらいたい）こと

- ・強みの深掘りをする授業があったらいい。3 年の春休みに始める人が多いが、自己分析が進まないの、2 年生のうちにあったらよかった。プログラムにはあるが、共通科目など誰でもとれる授業があったらよかった。
- ・インターンは探さないといけなかったの、1、2 年生からどうやって探すのか、企業の見つけ方を教えてもらいたかった。
- ・インターンとは何かを教えてもらいたかった。職務適性検査の結果を聞く機会を逃してしまったので、授業の中で完結したかった。
- ・どんな企業があるのか、自分の興味のあることは何かを知るきっかけが欲しい。必修の授業で忙しいため、授業の中で自分を見つめ直す時間があったらよい。

○キャリア支援課が開催しているセミナーに 1、2 年生も参加できることを知っているか？

- ・行ったことがない。まだ早い、行ってもわからないのではないかと考えてしまう。

○キャリア支援課の利用について

- ・ゼミの先輩から話を聞くことでキャリア支援課へのハードルが低くなった。上下のつながりが強くなって情報が得られれば就活に入りやすくなる。
- ・ゼミの先生がキャリアに特化しているので、キャリア支援課や就活係（4年生の春に就活を終えた人が担当する）をもっと利用しましょうとアドバイスをしてくださった。
- ・先輩との繋がりが無いので、聞ける人がいない。

縦のつながりが強く、先輩から多くの情報が得られると就活に取り組みやすいことが話の中から伝わってきました。4年生が「私は、キャリア支援課に2年生から行くようになった。いつ行っても大丈夫。早めに行くと自分に合った企業が選べて良い。」とアドバイスをしてくれていました。キャリア支援課へのハードルが高いと感じている1、2年生にとって、就活に踏み出す良いきっかけになったのではないかと思います。

グループ B 大学のキャリア教育について

【進行者】 やた（児童文化学科） 土井（英語英文学科）

○4年生の就職活動について

- ・公務員として、都の職員になることが決まっている
- ・企業の内定をもらっているが、大学院に行こうか迷っている

○1年生、2年生の就職に対する考えについて

- ・職種は決まっていないが、誇りの持てる仕事に就きたい。今週のセミナーに参加する予定である。
- ・公務員を目指そうと思って専門のセミナーに行ったことがあるが、「キャリア研究」を受けて考え方が変わり、今は企業に興味を持っている。
- ・周りに公務員が多いが、自分は一般企業に勤めて視野を広げたいと考えている。

○キャリア支援課の利用について

- ・公務員の予備校に通っていたため、サポートを受けていたが、繁忙期はなかなか面談の予約がとれなかったため、大学のキャリア支援課を利用していた。丁寧にエントリーシートを見て添削してくれたところがよかった。
- ・中小企業について知ることができて視野が広がった。

○ 4年生に聞きたいこと

・まずは何から始める？

→ 就職サイトに登録する

・資格をとった方がよいと聞くがどんな資格がよいか？

→ 周りは司書、日本語教育の資格をとっている人がいるが、初等教育は独自の資格があるので、あまり参考になる話ができない。

・エントリーシートについて

→ 志望動機が主で、「ガクチカ」はあまり問われることがない。

最初は4年生が中心となって就職活動の話をしてくれました。公務員に内定している方に対し、「公務員に興味があって勉強しようと思っていた。」「両親が公務員なのでよくわかる」と1、2年生も公務員についての話をしてくれ、学科の隔たりなく和気藹々と進められました。

「どのような職種に就きたいか？」と聞いたところ、1年生が「誇りを持てる仕事がしたい」と強い意志を持って言われたことが印象的でした。短い時間でしたが、4年生の頑張りが伝わり、1、2年生にとって刺激のある時間が過ごせたと思います。

グループC 昼休みや空きコマの過ごし方について

【進行者】越（フランス語フランス文学科） 【記録】森田（教務課）

○ 空き時間や昼休みはどのように過ごしているか。

・本が好きなので図書館で過ごすことが多い。資格の勉強もする。勉強は携帯電話の充電ができるのでフォンス・ヴィーテですることが多い。また空き時間は仮眠したりもするが、どこか部屋があればよいとも思う。

・友達とお菓子を食べながらおしゃべりをして過ごす。フォンス・ヴィーテは多くの学生がいるが、3号館2階はわりと空いている。携帯電話の充電もできる。1人でいるときは課題をしたり動画を見たりする。

・授業が1号館の教室で行われることが多いため、ステラ・マリスを利用することが多い。2、3限が空きコマのときは学食が混み合うので、お昼休みは動画を見て、3限の時間に学食でお昼ごはんを食べる。

○ 昼休みの時間は1時間だが足りているか。フランスでは2時間くらいある。

・ちょうどいい。学生会に入っているが、昼食を食べながらでも参加できる。

- ・1時間で困ったことはない。お昼はひとりでさっと済ませることが多い。
- ・新歓など予定があるときはもう少し時間がほしいと思うこともあるが工夫してやりくりしている。

○これがあつたらいいな、というものはあるか。

- ・電子レンジの台数が少なくいつも並ぶので、1か所に5台くらいあると助かる。友達が持ってきたお弁当を温めるのに昼は混み合っている。いつも時間がかかっている。
- ・カフェテリアのパンは種類が限られていて売り切れるのも早いため、もっと種類があれば。サンドイッチも増やしてほしい。
- ・ステラ・マリスを出たところにアイスの自動販売機があるが、同じところにワッフルやおにぎりなど軽食の自販機があると嬉しい。
- ・予算もあると思うが、図書館に希望の本を気軽に入れられるようにしてほしい。ブックアウトで選べるのは知っているが、希望理由を書いて OPAC からリクエストするのはハードルが高い気がする。
- ・アミカピアが閉まるのが早いので、パンやパックジュースの自販機があればよいと感じる。午後におながか空いたときなどに利用できる。また、11号館の3号館のテラスだけでなく、他の建物も屋上にも気軽に出入されるとよい。

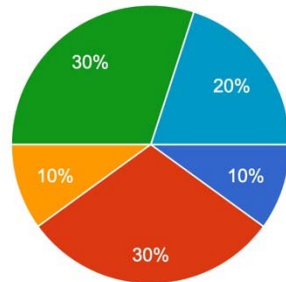
2024年度学生懇話会Cグループ「昼休みや空きコマの過ごし方」の議論を通じて、学生たちの日常生活や学内施設の利用実態について深く理解する機会を得ました。3名の参加学生それぞれが異なる視点で意見を述べてくれたことは貴重でした。大学として改善を検討すべき具体的な課題が浮き彫りになったと感じています。特に、電子レンジやカフェテリアの混雑、軽食の自販機の不足といった要望は、学生生活の質向上に直結するものと考えられます。また、昼休みの長さについての議論では、現状に満足している学生が多い一方で、一部の特別な状況では柔軟性が求められることも分かりました。

司会進行役として、参加学生が率直な意見を述べやすい雰囲気づくりに努めました。その結果、終始活発で建設的な議論が展開されたことは喜ばしいことでした。この懇話会で出た意見が、今後の大学運営に役立てられることを期待しています。引き続き学生たちの声に耳を傾け、より良い学習環境の提供に尽力したいと思います。

懇話会后アンケート結果

あなたの所属学科を選択してください。

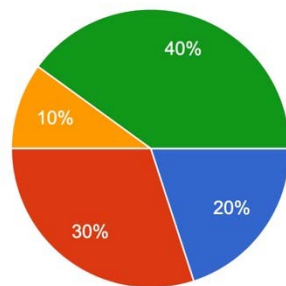
10件の回答



- 国語国文学科
- フランス語フランス文学科
- 英語英文学科
- 児童文化学科
- 発達心理学科
- 初等教育学科

あなたの学年を選択してください。

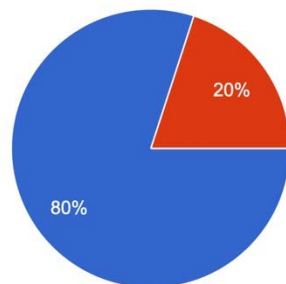
10件の回答



- 1年
- 2年
- 3年
- 4年

参加したテーマを選択してください。

10件の回答



- キャリア教育について
- 空きコマ、休み時間の過ごし方について

<自由記述>

・少し思っていた感じとは違いましたが、今後活動していく方向性が見え、キャリア支援課やイベントへのハードルが下がりました。

・教職員の方が話題を振ってくださったおかげで、現在のキャリア教育から、今後のキャリア教育をどのように変えていくかを参加者全員で検討することができたと感じた。

・4年生のお話が聞いて良かったなと思いました。公務員には色んな選択肢があることに改めて気づけました。

・楽しかったです。後輩が聞き足りなそうにしていたので、もっと就活をテーマに別の時間を組んでもよいかとおもいました。

・休み時間の過ごし方を共有したり、取り入れてほしいことを提案したりできて、自分の大学での過ごし方を見直すいい機会になった。私とは違う過ごし方をしている人の話を聞いて、私が気づけなかった問題や場所を知ることができた。

・先輩方の就職活動の現状や2年生の意見を聞けることが出来て良かったです。また、キャリアのための授業があることを初めて知れたので懇話会に参加出来て良かったなと思いました。

・普段話さない他学年や他学科の方や先生方とお話しができて楽しかった。これがあったら嬉しいというお話で、他の方が出した意見に多く共感しました。

・他学年他学科の人と話す機会はなかなかないため、異なる価値観や考えを共有できて良い経験になりました。自分の将来、キャリアを考えるためにもこのような機会は重要であると感じました。

・今回の懇話会に参したことで、各学年のキャリア支援課の印象や、求めている事を明確に理解する事ができました。就活を終了した4年生から、実際に利用した制度やためになった授業・活動のお話を聞けたので、実際に4年生になった時、どのような意識をするべきかを学べました。また、就活に早すぎる事はないと明確におっしゃって頂けたので、積極的にキャリア支援課に通い、今できる事から着実に就活の準備を進めていきたいと思いました。

・前回参加した際に楽しかったので今回も参加させていただきました。テーマは一つに絞るのではなく二つ話すとより色々な意見が出ると思います。学生が話を回すとより場も盛り上がるのではないのでしょうか。

<今後話したいテーマ>

- ・趣味を仕事に繋げるか
- ・お昼ご飯が食べれるような雰囲気作り
- ・キャンパス内の植物
- ・必修授業についてのお話をしたいです。